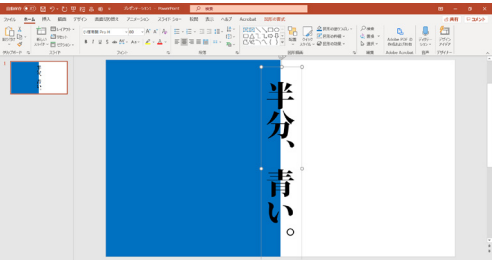
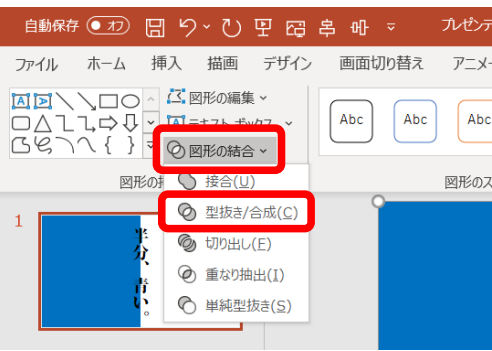

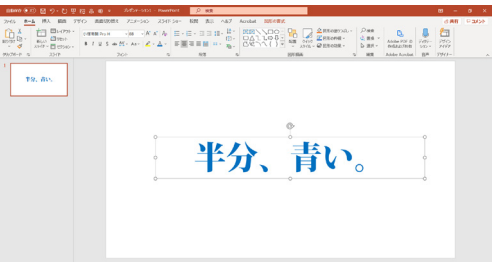
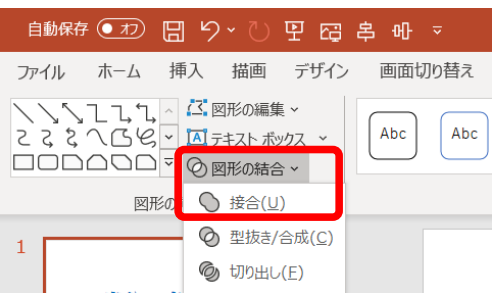



2色文字

このマニュアルは PowerPoint Microsoft 365 バージョン 2004 で書かれています

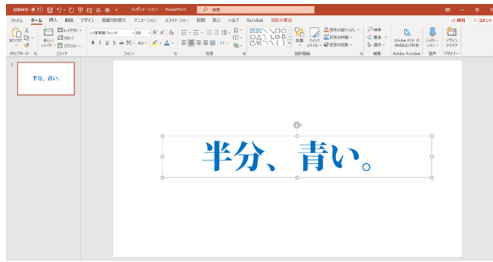
<p>1</p>		<h2>方法A</h2> <p>図形をテキストで型抜きする方法です。</p> <p>「レイアウト」→「白紙」。</p>
<p>2</p>		<p>「挿入」→「図形」→「正方形/長方形」。</p>
<p>3</p>		<p>スライドの左半分に四角形を描きます。</p>
<p>4</p>		<p>「図形の塗りつぶし」→お好みで。 「図形の枠線」→「枠線なし」。</p>
<p>5</p>		<p>「挿入」→「テキストボックス」→ 「縦書きテキストボックス」。</p> <p>もちろん、横書きでも以下、同じ要領です。</p>

6		<p>テキストボックスを作り、文字を入力。 フォントやサイズを調整。 半分にする位置に移動。</p>
7		<p>テキストボックスの選択を外し、 「Shift」キーを押しながら、 図形→テキストボックスの順に選択。 (先に選択された方が、図形の結合で優先されるため)</p> <p>「図形の書式」→「図形の結合」→「型抜き / 合成」。</p>
8		<p>完成です。 図形の色や背景の色を変えれば、違う色にも変更できます。</p>

1		<h2 style="text-align: center;">方法B</h2> <p>テキストを図形にし、半分にする方法です。</p> <p>テキストを作成。</p>
2		<p>テキストボックスを選択し、 「Ctrl」 + 「D」キーで、複製。 元のテキストボックスにぴったり重ねる。 「Ctrl」 + 「A」キーで、2つのテキストボックスを選択。</p> <p>「図形の書式」→「図形の結合」→「結合」。 これで、テキストが図形になります。</p>
3		<p>「Ctrl」 + 「D」で、複製。 また、ぴったり重ねます。</p>

4		<p>「図形の編集」→「図形の変更」→ 「正方形 / 長方形」。</p>
5		<p>高さを2で割った数値を入力。 きっちりではなくてよければ、目分量で四角形の 高さを変えても構いません。</p>
6		<p>←このようになります。 「Ctrl」 + 「A」 キーで、全て選択。</p>
7		<p>「図形の結合」→「単純型抜き」。</p>
8		<p>下半分だけになります。 「Ctrl」 + 「C」 キーで、コピー。 「Ctrl」 + 「Z」 キーで、元に戻す。</p>
9		<p>「図形の結合」→「重なり抽出」。</p>
10		<p>今度は、上半分だけになります。 「Ctrl」 + 「V」 キーで、下半分を貼り付け。</p>
11		<p>「図形の塗りつぶし」で色を変えれば、完成です。</p>

1



方法C

グラデーションでテキストを塗り分ける方法です。

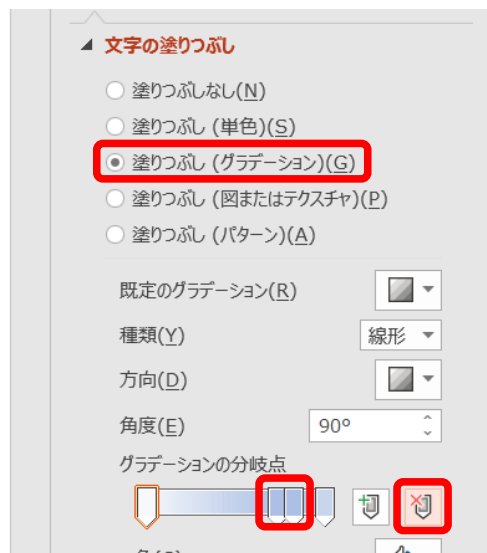
テキストを作成。

2



「図形の書式」→「文字の塗りつぶし」→
「グラデーション」→「その他のグラデーション」。

3

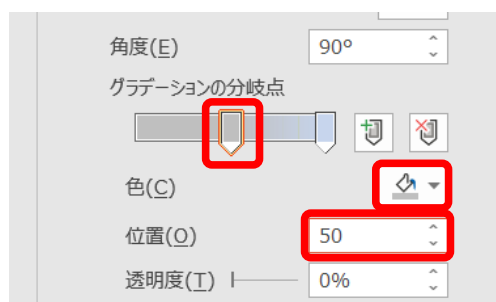


画面右に「図形の書式設定」ウィンドウが出るので、

「塗りつぶし(グラデーション)」をオン。

グラデーションの分岐点の中の2つを削除。

4

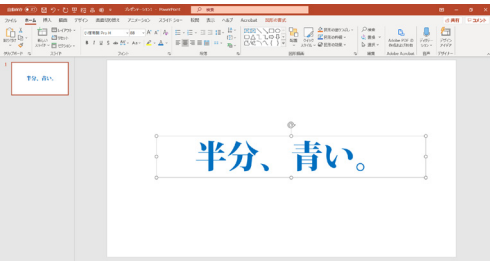
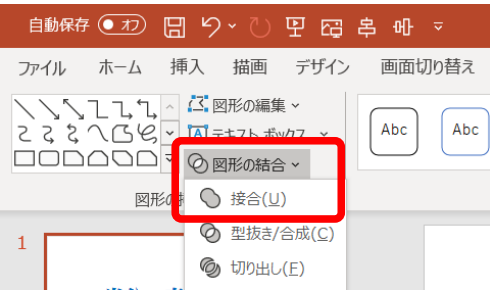
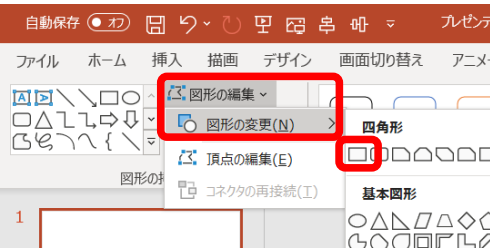
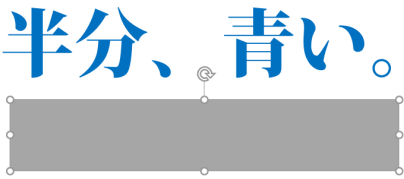


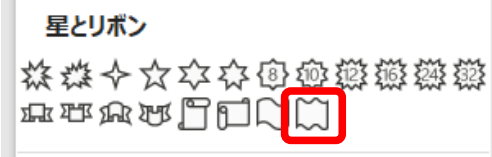



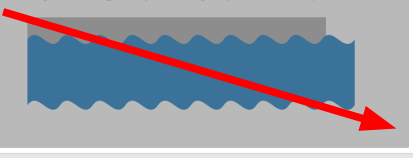
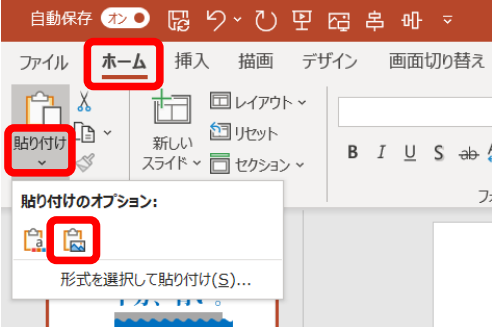
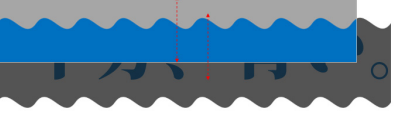
左の分岐点を選択し、

「色」を適当に。

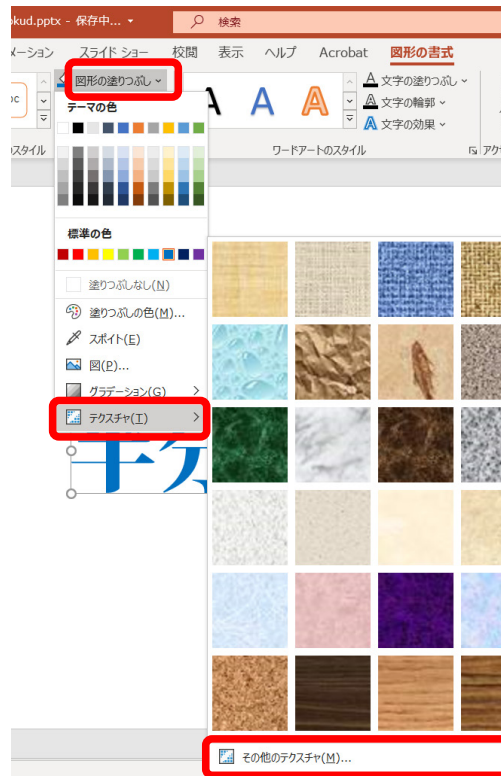
「位置」を「50%」。

5		<p>同じように、右の分岐点を選択し、「色」を適当に。 「位置」を「50%」。</p>
6		<p>テキストが2色になりました。 テキストボックスなので、方法A・Bと違って、文字を打ち直すことも可能です。</p>
7		<p>「方向」を選んだり、「角度」を変えたりすることで、斜めに半分もできます。</p> 

1		<h2 style="text-align: center;">方法D</h2> <p>波模様で半分にする方法です。</p> <p>テキストを作成。</p>
2		<p>テキストボックスを選択し、「Ctrl」 + 「D」キーで、複製。 元のテキストボックスにぴったり重ねる。 「Ctrl」 + 「A」キーで、2つのテキストボックスを選択。</p> <p>「図形の書式」 → 「図形の結合」 → 「接合」。 これで、テキストが図形になります。</p>
3		<p>「Ctrl」 + 「D」で、複製。</p> <p>「図形の編集」 → 「図形の変更」 → 「正方形 / 長方形」。</p>
4		<p>「図形の塗りつぶし」で色を適当に。</p>

5		「挿入」→「図形」→「小波」。
6		「図形の塗りつぶし」→お好みの色。 「図形の枠線」→「枠線なし」。 適当なサイズにして、四角形の端に。
7		「Ctrl」+「D」キーで複製し、となりにぴったり配置。
8		さらに、「Ctrl」+「D」キーで、数回複製。
9		マウスをクリックしながら、四角形を描く要領で、図形をすべて選択。
10		「Ctrl」+「X」キーで、切り取り。 「ホーム」→「貼り付け」→「図」。
11		貼り付けた画像をダブルクリックし、「トリミング」。 点線のスマートガイドを頼りにしながら、四角形の大きさ(ここではグレーの四角形)にトリミング。

12

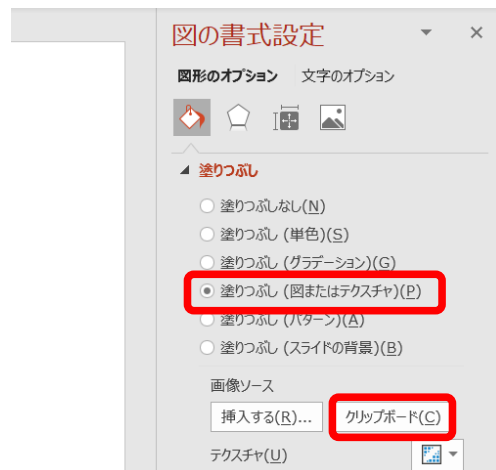


トリミングした画像を
「Ctrl」 + 「X」 キーで、切り取り。

文字が書かれた図形（半分、青い。）を選択し、

「図形の書式」 → 「図形の塗りつぶし」 →
「テクスチャ」 → 「その他のテクスチャ」。

13



画面右に「図の書式設定」ウィンドウが開くので、
「塗りつぶし（図またはテクスチャ）」をオン。
「クリップボード」。

14

半分、青い。

波模様で半分になりました。